

ダウン症の女流書家

# 金澤翔子の世界

第一部

金澤泰子

講演会

第二部

金澤翔子

席上揮毫

(実演)

【日時】

平成二十三年八月六日 (土)

午後二時～

【場所】

會津藩校 日新館

会津若松市河東町南高野字高塚山一〇

●観覧料 (日新館入館料込)

【大人】一、〇〇〇円

【高校生以下】八〇〇円

(身障者手帳をお持ちの方は、各一〇〇円割引になります)



ダウン症の書家・金澤翔子さんは、書家である母・泰子さんに師事し5歳から書道を始め、10歳にして「般若心経」を書くなど、幼少からその才能を見出され、数々の賞を受賞。20歳で自身初の個展を開き、その作品から感じる「生きる力」に多くの人が魅了され脚光を浴びた、今まさに注目を集めている女流書家です。

母子二人三脚で書の道を歩み続け、私たちに勇気と元気を与える「金澤翔子の世界」。その感動の世界をぜひご体感ください。

※観覧にはお申し込みが必要です (詳しくは裏面をご覧ください)

# 観覧 申込 要項

「往復ハガキ」でのお申込のみのお取扱いとなります。  
※お電話やFAXなど、他の方法でのお申し込みはお受けできません。

- 往復ハガキに、必要事項をご記入のうえ投函してください。  
(往復ハガキ1枚につき、最大5名様までお申し込み頂けます)

【往信オモテ】

【返信ウラ】

【返信オモテ】

【往信ウラ】

|  |   |   |   |
|--|---|---|---|
| <p>50</p> <p>969 3441</p> <p>往信</p> <p>会津若松市河東町<br/>南高野字高塚山10</p> <p>會津藩校日新館<br/>金澤翔子係</p> <p>□□ □□□</p> | <p>※この面には<br/>何も記入しないで<br/>ください。<br/>(観覧整理券となります)</p> | <p>50</p> <p>□□ □□</p> <p>↑<br/>申込代表者の郵便番号</p> <p>返信</p> <p>申込代表者(返信先)の<br/>住所・氏名</p> <p>□□ □□□</p> | <p>①申込代表者氏名<br/>②申込代表者住所<br/>③申込代表者電話番号<br/>④観覧希望者氏名・年齢<br/>※最大5名まで<br/>※高校生以下は学年明記</p> |
|--|---|---|---|

【申込締切】 7月25日(月) 必着

- 観覧定員は400名です。観覧申込者多数の場合は、抽選とさせていただきます。尚、当落のご通知は返信はがきの郵送にて行わせて頂きます。(当落についてのお問い合わせにはお応えできませんのでご了承ください)
- 観覧整理券は、7月26日以降順次郵送致します。当日受付時に必要になりますので忘れずにご持参ください。
- 観覧料は、当日受付の際のお支払いとなります。
- 観覧席の開場は、開演1時間前の午後1時です。全席自由席となります。
- 会場は屋外になります(雨天時は屋内)。帽子の着用や水分補給等、各自で十分な暑さ対策を講じられますよう、あらかじめお願い致します。
- 席上揮毫の際、墨汁が衣類等に飛び散る場合がありますのでご注意ください。
- 駐車場には限りがございます。当日は混雑が予想されますので、自家用車をご利用の際はできるだけ「相乗り」でのご来場にご協力ください。



■金澤翔子(かなざわ しょうこ)

1985年東京都生まれ。5歳で母・泰子に師事し書道を始める。2005年に自身初の個展「翔子・書の世界」を開催し、帝国ホテルにて初めての席上揮毫も行う。以後現在まで多くの個展や席上揮毫を開催。

■金澤泰子(かなざわ やすこ)

1943年千葉県生まれ。明治大学在学中に歌人・馬場あき子に師事。1977年に書道「学書院」柳田泰雲に師事。1990年に東京都大田区に「久が原書道教室」を開設。1998年に書道「泰書會」柳田泰山に師事。

お問い合わせは

會津藩校日新館

TEL(0242)75-2525

<http://www.nisshinkan.jp/>